

絵画や彫刻などの視覚芸術が表現するのは、目に映る「かたち」だけではありません。作品の世界からは、時に「音」が聞こえてくることもあります。本展は、そうした「音」のうち「静けさ」をテーマとしました。日常生活に完全な無音状態は存在しません。静けさとは音の有無というよりも、五感や想像力を通じて感じ取る「印象」のようなものです。以下では、こうした印象をもたらす要素として、「余白」、「余韻」、「音の風景」、「時間」という4つの観点を取り上げました。多様で豊かな静けさの世界に、ぜひ耳を澄ませてみてください。

## I 余白：存在の空隙に宿る静けさ

熱狂する群衆の中であって超然と建つ聖堂の静謐な佇まい、荒々しい波音と吹きすさぶ風音の底に沈む茫漠とした寒々しさ、高揚や混乱の最中にふと訪れる刹那の静寂。「無」ではなく「有（存在・喧噪等）」により生まれる静けさは、その対照ゆえに強烈な印象を残します。

### 作品解説 オーギュスト・ロダン 《ピエール・ド・ヴィッサンの頭部》1886年頃 ブロンズ

百年戦争時の1347年、イングランド王エドワード3世は、フランスの港湾都市カレーを包囲しました。1年以上にもわたる包囲戦はカレーの市民を飢餓に追い込み、エドワード3世は市の要人が出頭すれば他の市民は救うという交渉案を提示。処刑を覚悟の上で名乗りを挙げた6人のうちの一人が本作のモデルです。生死を分かち狂騒のただなかであって、わずかに開いた口から漏れるのは哀嘆の吐息か絶望の呻きか。

張り詰めた緊張感を孕んで凝縮された刹那の余白は、究極の静寂と呼べるでしょう。

## II 余韻：残像の響き

散らかった遊び道具、今にも泳ぎ出しそうな新鮮な鮎、錆びついて動かなくなったバイクなど。これらの痕跡からは、こどもたちの歓声や清流のせせらぎ、唸るエンジンといった在りし日の音が聞こえてくるようです。実際には耳に届くことのない、こうした想像のなかの残響が、いまここにある静寂を生み、そこに味わいと深みを与えてくれます。

## III 音の風景：環境音

私たちの周囲を取り巻く環境から聞こえてくる様々な音の全体像を指して「音の風景（サウンドスケープ）」と呼びます。木々の葉のざわめきや鳥のさえずり、ひっそりとした夜道に漏れ聞こえてくる生活音や雪を踏みしめる音、ひそひそと話す囁き声、農夫が黙々と地面を掘り返す音。何も聞こえないからではなく、聞こえてくる音の中に身を置くことで感じる静けさというものがあります。

## IV 時間：移ろいと永遠の感覚

朝焼けや夕焼けに染まる空が静かに伝える時の移ろい、夜明けの薄明に浮かぶ世界のおぼろげで時間が停まったかのような感覚。悠久の時を経て紡がれてきた大地の営みに思いを馳せれば、物言わぬ石ころひとつにも永劫の気配を感じ取れるでしょう。時の移ろいの儂さや静止の感覚は、私たちの内面に働きかけて静けさを生み出します。

出品リスト

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質
<b>I 余白：存在の空隙に宿る静けさ</b>				
1	ジェームズ・アンソール James ENSOR	カテドラル (第2作) The Cathedral(2nd Plate)	1896年 1896	エッチング・紙 etching on paper
2	中村 忠二 NAKAMURA Chuji	サーカス Circus	1961年 1961	モノタイプ・紙 monotype on paper
3	フランシスコ・デ・ゴヤ Francisco de GOYA	闘牛技-10 バリャドリードの闘牛場 でカール5世が牡牛を槍で突く 10 Charles V spearing a bull in the ring at Valladolid	1861年 1861	エッチング、アクアチント、バーニ ッシャー、ドライポイント、ビュラ ン・紙 etching, burnished aquatint, drypoint, and burin on paper
4	レオン・スピリアールト Leon SPILLIAERT	オステンドの灯台 The Lighthouse at Ostend	1908年 1908	色鉛筆、淡紅、墨、パステル・紙 color pencil, light color, Indian ink, and pastel on paper
5	鴨居 玲 KAMOI Rei	サイコロ Dice	1969年 1969	油彩・布 oil on canvas
6	河野 通紀 KONO Michitada	淋しい水 Lonely Water	1977年 1977	油彩・布 oil on canvas
7	オーギュスト・ロダン Auguste RODIN	ピエール・ド・ヴィッサンの頭部 The head of Pierre de Wissant	1886年頃 c.1886	ブロンズ bronze
<b>II 余韻：残像の響き</b>				
8	青山 熊治 AOYAMA Kumaji	魚 (鮎) Fish (Sweetfish)	制作年不詳 year of production unknown	油彩・板 oil on board
9	上野長雄 UENO Nagao	あそび Play	1970年 1970	木版・紙 woodcut on paper
11	寶角金次 HOZUMI Kinji	休止 Rest	1946年頃 c.1946	ゼラチンシルバーポイント gelatin silver print
12	東山嘉事 HIGASHIYAMA Kaji	不詳 (木製バイク) Wooden Motorcycle	1990年以前 before 1990	木他 wood and others
13	ポール・ビューリ Pol BURY	14の鉛直なねじれ 14 Vertical Twists	1990年 1990	銅、モーター copper and motor
<b>III 音の風景：環境音</b>				
14	コンスタン・ペルメーク Constant PERMEKE	ジャガイモを掘る人々 The Potato Diggers	1928年頃 C.1928	油彩・布 oil on canvas
15	太田喜二郎 Ota KIJIRO	春光 Spring Light	1909-1912年 1909-1912	油彩・布 oil on canvas
16	森崎伯霊 MORISAKI Hakurei	五月の晴 Fine Weather in May	1957年頃 c.1957	油彩・布 oil on canvas
17	戸谷賀一 TOTANI Kaichi	里の春 Springtime of Village	1970年 1970	油彩・布 oil on canvas
18	ウィリアム・ドグーヴド=ヌンク William DEGOUVE DE NUNQUES	夜の中庭あるいは陰謀 Courtyard at Night, or the Conspirators	1895年 1895	パステル・紙 pastel on paper
19	高橋忠雄 TAKAHASHI Tadao	森の想 Conception of Forest	1998年 1998	アクリル・綿布 acryl on cotton cloth
20	池田遙邨 IKEDA Yoson	おとなりも寝たらしい、月の澄みほかに 山頭火 Neighbors Also May Go to Bed As Moon Shines Brightly (Poem by Santoka)	1988年 1988	紙本着色 color on paper
<b>IV 時間：移ろいと永遠の感覚</b>				
21	松谷武判 MATSUTANI Takesada	波動 98-10-1 Wave Motion 98-10-1	1998年 1998	木工ボンド、黒鉛・布 adhesive for wood and black lead on canvas
22	川瀬巴水 KAWASE Hasui	姫路城 Himeji Castle	制作年不詳 year of production unknown	木版・紙 woodcut on paper
23	濱田観 HAMADA Kan	晨明 Dawn	1969年 1969	紙本着色 color on paper
24	上野長雄 UENO Nagao	石 Stone	1964年 1964	木版・紙 woodcut on paper
25	リズモンド LISMONDE	夜への接近 II Approaching Night II	1986年 1986	木炭・紙 Charcoal on paper